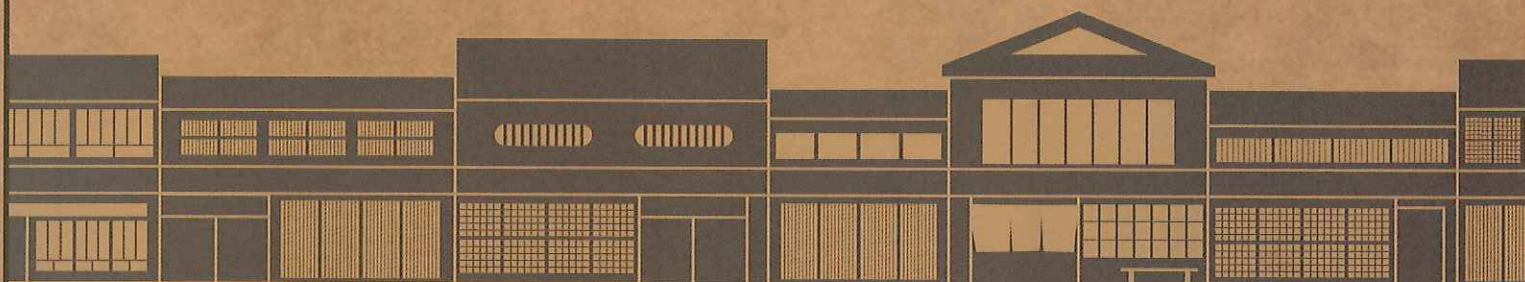


入場無料

金沢発

歴史的空間再編 コンペティション 2018

～ 第7回「学生のまち・金沢」設計グランプリ～



2018.11.17_[土] 18_[日]

会場：金沢学生のまち市民交流館（金沢市片町2丁目5番17号）

主催：歴史的空間再編学生コンペ実行委員会、金沢市

11.17_[土] 前夜祭

11.18_[日] 公開審査

■ 建築ツアー 10:30～15:00

金沢の工芸が活かされている建造物を見学し、建築文化や生活文化における多様な工芸との関わりについて学びます。

さらに、陶芸作家として世界的に活躍されている中村卓夫邸の見学や解説を通して、歴史的な建造物を飾る工芸の魅力を感じていただきます。 ※参加無料、事前申込が必要

■ 記念講演&トークセッション 16:30～19:30

「歴史的空間の中にある工芸、工芸の中にある歴史的空間」をキーワードに、ゲスト審査員の先生方から工芸との新しい関わり方や建築と工芸の可能性にふれながら、議論を展開していただきます。ゲスト審査員は以下の3名です（敬称略）。※参加無料、申込不要

- ・ 鞍田 崇（明治大学准教授 / 哲学者）
- ・ 倉方 俊輔（大阪市立大学大学院准教授）
- ・ 岩瀬 諒子（岩瀬諒子設計事務所代表 / 東京藝術大学教育研究助手）

■ 宿泊 20:00～07:30（翌）

会場：まちやゲストハウス ※参加無料、事前申込が必要

■ ファイナルプレゼンテーション 13:00～18:00

審査員によって選考された上位10作品の出展者によるプレゼンテーションを経て、最終審査を行います。ここでは出展者と審査員との作品をめぐる議論が見どころです。その後、会場で審査結果の発表と表彰式を行います。

また、当イベントを運営する学生団体 SNOU が選考した作品を SNOU 賞として表彰し、受賞者へ「石川県ゆかりの作品」を贈呈します。ファイナリストたちの熱い戦いを、是非会場でご覧ください。

■ 交流会 18:30～19:30

出展者や観覧者が審査員の先生方と自由に意見を交わすことができる場です。軽食と飲み物、SNOU メンバーが調理する特選鍋をご用意しております。

※交流会の参加には参加費500円が必要です。

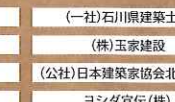
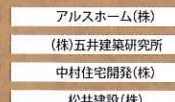
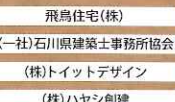
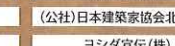
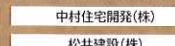
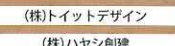
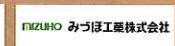
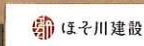
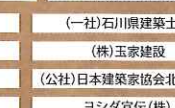
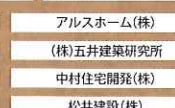
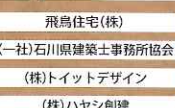
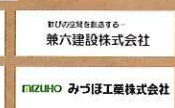
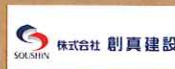
建築ツアー・宿泊の事前申込はこちらから

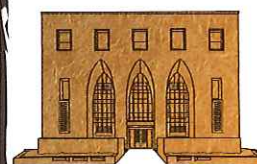
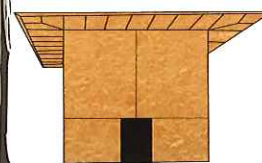
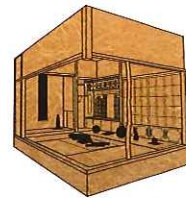
<http://kanazawagakusei-compe.com/2018/gp/>



歴コン公式ホームページ

～協賛企業・団体～



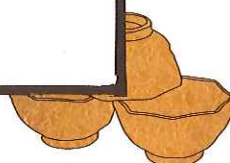


歴史的空間再編コンペティション2018
前夜祭企画

歴史的空間と工芸

11/17(土)
10:30 ~ 19:30

参加無料
建築ツアーのみ要予約



建築ツアー

『建築分野や生活分野における多様な工芸との関わり』

記念講演&
トークセッション

『歴史的空間の中にある工芸 工芸の中にある歴史的空間』

詳しいタイムスケジュールや申し込みについては、裏面をご覧ください

金沢のまちは、時代の重層した歴史的空間を都市構造とともに残しています。その個性的な空間を舞台に、固有の文化・伝統工芸が育まれてきました。例えば、武家屋敷や金沢町家をはじめとした歴史的建造物には、工芸が職人の手業として数多く残っています。また、工芸を用いて「茶の湯」文化を楽しむことは、歴史的空間の伝統的なしつらえを感じられる取り組みであり、脈々と現在に至るまで引き継がれ、金沢の一つの大きな魅力となっています。

長年にわたり、金沢では固有の工芸を活かし、伝統的な建築や文化が継承されてきました。また、歴史的空間が工芸ショップや工芸作家のアトリエ等として活用されるケースも増え、歴史的空間が再評価されています。

このように建築と工芸の関わりは、多様性を持ちながら、金沢に暮らす市民の生活を豊かにしてくれています。

そこで、建築ツアーでは、金沢の工芸が活かされている建造物を見学し、建築文化や生活文化における多様な工芸との関わりについて学びます。さらに、陶芸作家として世界的に活躍している中村卓夫邸の見学や解説を通して、歴史的な建造物を飾る工芸の魅力を感じていただきます。

記念講演・トークセッションでは、「歴史的空間の中にある工芸、工芸の中にある歴史的空間」をキーワードに、ゲスト審査員の先生方から工芸との新しい関わり方や建築と工芸の可能性にふれながら、議論を展開していただきます。

フライヤー制作



Students Network Originated at Hokuriku Union

本コンペは、金沢を盛り上げるべくして成立した、北陸地方で建築・デザインを学ぶ学生によって構成された学生団体が運営しています。

SNOU